



大 樹

岩田小学校たより No.14

令和3年11月5日

～志をもって 進んで考動する子～

11月2日に、久しぶりに全校で集まり、体育館で全校会礼を行いました。

11月から「つぼみ」のステージが始まります。運動会を終え、子どもたちが新たな目標をもって前進できるよう、支援していきます。

11月会礼 校長の話「つぼみのステージで、表現の力を一層伸ばしましょう」

11月から新しいステージになりました。「つぼみ」のステージです。「つぼみ」は、大きくてきれいな花が咲く直前の大切な時期です。つぼみステージのめあては「**表現**」です。「表現」とは「**思いを表す**」ことです。岩田小の合言葉である「志をもち 進んで考動する子」になるために、このステージでは自分やクラスの思いを相手にしっかりと表していきましょう。

先週の運動会を振り返ってみましょう。スロークラウドは「志をもって協力し、全力で楽しもう」でしたね。手を挙げてください。協力できたと思う人？では、楽しむことができた人？

(たくさんの岩っ子たちの手が挙がりました。) →

青空の下で行われた岩田小運動会では、いろいろな場面で全力で取り組み、運動会を楽しむ姿を見ることができました。今日も校長室にた

くさんの岩っ子たちが来て、運動会の感想を聞かせてくれました。3人だけ紹介します。5年生のひなのさんです。「今まで、一輪車の8の字がうまくいかなかったけど、本番はすごくうまくいってうれしかったです。今まで練習してよかったです。」2年生のなるさんです。「ぼくは足を怪我していたので少し痛かったけど、運動会では、我慢して全力で頑張れてよかったです。」りくとさんは「一輪車の途中で落ちてしまったけど、すぐに乗って最後まであきらめずにできてよかったです。」それぞれ、応援している人たちに、真剣に頑張る姿や、協力する姿、あきらめない姿を伝えることができました。

運動会が終わった後の昨日になっても、私の頭の中には、岩っ子たちが運動会を生き生きと楽しむ姿が、一輪車の集団演技で流れた音楽の曲といっしょに何度も何度もよみがえってきました。

「人が真剣に取り組む姿は美しいな」と強く感じました。

さっき、『11月から「表現」のステージになりました』と言いましたが、すでにみなさんは日頃の生活の中で、すばらしい表現の力を身に付けています。先日、長野・山梨方面へ修学旅行に行った6年生たちも、対応してくれた方々やお家の方に感謝の気持ちを伝えることができていました。ホテルのお仕事についてお話をしてくれたスタッフの方に、感謝のお手紙を書いて渡した6年生もいました。来週、観音山に宿泊体験に行く5年生たちも、2泊3日の山の生活のいろいろな場面で、自分の思いを素直に表すことができることを期待しています。

今月の27日には「大樹祭」があります。今日の4年生の学級活動では、「私たちが勉強したことを、みんなに大きな声で身振りなども使って分かりやすく伝えよう」と、話し合いをしていました。大樹祭は、クラスみんなで「**思いを表す**」ことが大切です。せりふもあります。動作もあります。歌声や演奏もあるかもしれません。どのように自分たちの思いを表現して伝えていくか楽しみにしています。運動会で見せた感動を、大樹祭でもぜひ味わいたいです。みなさんにはそんな力が必ずあると信じています。

学校行事という特別な日が感動するのは、当日に向けて話し合いや練習を一生懸命行うからです。ですから、特別ではない普段の授業や生活も同じように大切にして、表現する力を一層伸ばしましょう。自分の思いを表現するには、ほんの少しの恥ずかしさや勇気も必要かもしれませんが、自分を一層成長させ、クラス全体の力を伸ばすために、ぜひ乗り越えて「表現力」をますます伸ばすことができる「つぼみのステージ」にしていきましょう。

